



## 2. 指標設定

成果指標	指標名	計画の推進		H26	指標の設定理由			
	数値	-			豊後大野市キラキラこどもプランに基づき推進する			
活動指標	指標	a	協議会の開催	b	c	d		
	数値	目標	2回	目標	目標	目標		

## 3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H23	H24	H25
計画の推進		-	-	-
		-	-	-

活動指標名	単位	H23	H24	H25
a 協議会の開催	回	2回	1回	1回
		100.0%	50.0%	50.0%
b		-	-	-
		-	-	-
c		-	-	-
		-	-	-
d		-	-	-
		-	-	-

## 4. 課題と対応

課題
地域における子育ての支援については、利用者のニーズが多岐にわたり、地域における子育て支援サービスの充実が課題となっている。
対応（改善点等）
施設サービスの充実に加え、各種の子育て新サービスの周知を図るため、ぶんごおおの子育てキラキラマップを作成・配布し、情報提供に努めている。

## 5. 事業費・・・H23～H25（決算額）、H26（予算現額）

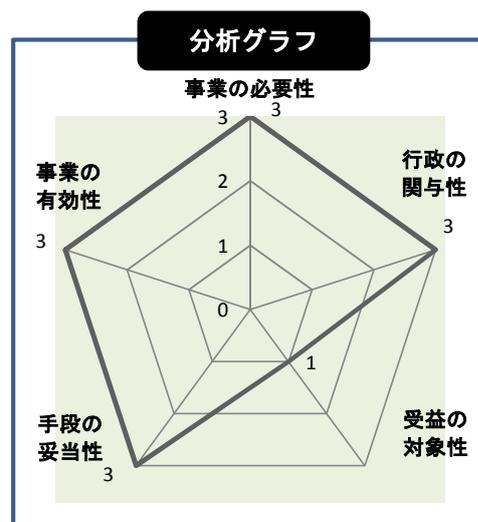
決算額（千円）		H23	H24	H25	H26
		6,024	4,596	4,339	58,109
うち経常経費		1,508	3,419	3,089	13,850
財源内訳	国費	88	95	86	47,881
	県費	3,997	59	37	
	市債				
	その他				
	一般財源	1,939	4,442	4,216	10,228
うち経常		1,413	3,265	2,966	10,228
事業費に係る人件費		1,720	1,503	1,526	11,355
事業費に係る人役		0.40	0.35	0.35	2.56

## 6. H27年度予算の方向性

方向性
<b>減額</b>
理由
児童福祉事務を推進するための事務経費や子どもへの舞台芸術に触れる機会の提供に要する予算と子ども・子育て新制度推進のための予算で前年度並みに必要であるが、H27年度は単年度事業の子育て世帯臨時特例給付金が廃止となるので減額になる。

## 7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 豊後大野市キラキラこどもプランの推進のため必要である。
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 市に計画の策定が義務付けられているため。
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1 豊後大野市キラキラこどもプランの対象が児童及び母子等に限られているため。
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 目的達成のためには、次世代育成支援対策地域協議会の開催が必要のため。
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 数値目標は設定していないが、計画を推進する上で、事業の有効性は高いと判断できるため。



## 8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	引き続き、適正かつ効果的な事業実施に努めること。